

## 赤ちゃんはなぜ泣くの

2004.01.29

1月の終わりから、函館でも周辺町村でもインフルエンザの流行が始まりました。インフルエンザにまぎれて、麻疹やおたふくかぜ、みずぼうそうも流行っているので、予防できるものは予防接種で対処することが大切です。特にはしかは前にも書いたように、「1歳の誕生日のプレゼントに」を忘れないでください。

「ホワイ クライ」という赤ちゃんの泣き声を分析して何を要求しているのを判定する機械が市販されました。泣き声から空腹、退屈、不快、眠気、ストレスを判別するのだそうです。1万7千円と高価なためか検索した限りでは爆発的に売れているものではないようです。スペイン助産師会推薦と書かれてあると、使ってみたいと思われても不思議ではないかもしれません。

初めての赤ちゃんをさずかった保護者の方は赤ちゃんがなぜ泣いているのか、泣き声でわかればとっても便利と思うかもしれませんが、小児科医としてはちょっと違和感を覚えます。

核家族化で近くに赤ちゃんのあれこれを気軽に聞ける人がいないのも事実です。しかし、周りを見渡せば赤ちゃんを育てた経験があって、保護者の方に寄り添い力を貸してくれる地域の方が必ずいるはずです。周りの人のちょっとしたサポートがお母さんを勇気付けるのに、赤ちゃんの泣き声が聞こえたときに、「ウルサイ」とか「静かにさせる」などと厳しい声を放つ先輩が少なからずいるのはとても悲しいことです。いま大きな声で泣いている赤ちゃんがあなたの老後を支える糧を与えてくれるのに。

赤ちゃんの泣き声がどんなことを要求しているのか悩んでいるお母さん、あなたの悩みは決して恥ずかしいことではありません。最初から赤ちゃんの要求を泣き声でわかっていた人なんていないのです。赤ちゃんの泣き声にあれこれ悩んで対処することは、あなたと赤ちゃんのコミュニケーションをよりいっそう豊かなものにしてくれます。気持ちが通じ合ったときの嬉しさは何事にも換えがたいほど素晴らしいはずです。機械では判定できない何かを見つけてみませんか。